

＝ 募集要項 ＝

第6回 糖尿病透析予防支援 質向上のための研修
～糖尿病腎症3期以降に焦点を当てたアプローチ～

主催：日本糖尿病教育・看護学会

企画：研修推進委員会

【目的】

平成24年に糖尿病透析予防指導管理料が新設され、今年で6年目を迎える。全国的に算定件数は減少傾向にあり、都道府県別に格差が大きく、医療の現場においては未だ指導システムの立ち上げや指導方法について試行錯誤している施設も多い。今回、厚生労働省が示す糖尿病透析予防指導管理料の算定動向から、自施設における現状と課題を明らかにし、基本的な知識や応用的な支援方法とツールを学ぶことで糖尿病透析予防支援の質の向上につなげたい。また糖尿病による透析導入患者数の増加は横ばいとなったが、未だ減少に至らず今後の大きな課題である。そのため、糖尿病腎症3期の中でも5年以内に透析導入に陥りやすい急性進行性糖尿病腎症を早期に抽出・支援介入を行うことが重要であると考え、今回は「急速進行性糖尿病腎症」に焦点をあてた研修会を開催する。

【日時】 平成30年2月10日(土) 9:30～17:40 (受け付け開始9:00)

【場所】 名古屋安保ホール 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3丁目26-19 TEL 052-561-9831

* 会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

【受講要件】 以下の条件のいずれかを満たしていること

1. 糖尿病腎症患者への支援経験をお持ちの方、
2. 糖尿病透析予防指導管理料の支援を実施している、あるいは予定している専門職の方(職種は問いません。他職種の参加が可能です。ぜひ、ご施設のチームでご参加ください。)

* 自施設における糖尿病透析予防指導管理料算定(H26, 4月～H27, 3月)年間件数を
ご確認の上、ご参加ください。

【参加費】 JADEN会員 10,000円、非会員 13,000円 (いずれも、昼食代は含まれない)

* テキストの他、急速進行性糖尿病腎症が抽出できるデータベースや教材資料の『CD-R』をご提供いたします。

【募集期間】 JADEN会員 2017年11月27日(月)～ **2018年1月29日(月) 申し込み延長**
非会員 2017年12月4日(月)～

【定員および募集者の決定】 定員80名 先着順 定員になり次第締め切らせて頂きます。

【修了証】 研修の全プログラム(6時間以上)を終了した参加者のみ修了証が発行されます。

本研修は「日本糖尿病療養指導士」認定更新のための第1群<看護職>の研修として4単位が認められます。遅刻・途中退出等での修了証発行は認められません。

* 本研修は「糖尿病透析予防指導管理料算定のための10時間研修」ではありません。

【申し込み手続き】

1. 日本糖尿病教育・看護学会ホームページ(<http://jaden1996.com/>)から、オンライン参加登録ボタンをクリックし、SOLTIオンライン参加登録システム(<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/apply/JADEN>)にログインする。会員は必ず既に発行されている会員IDとパスワードによってログインしてください。ログイン後は画面上の指示に従って参加登録を行ってください。非会員は連絡先情報の登録後、続けて参加登録を行ってください。

* 登録の際、都道府県、職種・所属部署・所有資格(CDEJ・LCDE・糖尿病認定看護師・慢性疾患看護専門看護師・透析看護認定看護師)、糖尿病透析予防支援の経験年数、糖尿病透析予防指導管理料取り組みの有無、糖尿病透析予防指導管理料算定(H26, 4月～H27, 3月)年間件数を教えてください。

2. オンライン登録後、参加の可否は登録されたEmailにてお知らせします。その後、参加費の入金をお願いします。

* 期日までに入金がない場合、参加資格が失効します。

* 1月30日(火)までに通知が届かない場合は、研修会受付窓口までFAX または、Emailにてご連絡下さい。

3. 参加当日は、参加通知されたEmailをプリントアウトしてお持ちください。

【注意事項】

1. 入金後のキャンセルは、やむを得ない理由の場合を除き、原則返金はいたしません。やむを得ない場合は、研修会受付窓口に事前にご連絡ください。受付での当日キャンセルは返金致しませんのでご了承ください。
2. 頂いた個人情報は、本学会が主催／共催する研修会に関するご案内のみに使用します。
3. 自施設の糖尿病透析予防指導管理料算定(H26, 4月～H27, 3月)年間件数の概ねを調べてご参加下さい。
(参加登録システムにて入力必須)

【問い合わせ先】

ご不明な点は、下記研修会受付窓口まで FAX または、Emailでお問い合わせ下さい。
(お問い合わせ内容によっては、お返事にお時間を頂く場合がございますので、ご了承下さい)

【日本糖尿病教育・看護学会事務局 研修会受付窓口】

〒170-0002

東京都豊島区巢鴨1-24-1第2ユニオンビル4F (株)ガリレオ 学会業務情報化センター 内

FAX : 03-5981-9852 Email : g015jaden-kenshu@ml.gakkai.ne.jp

糖尿病透析予防支援 質向上のための研修プログラム

- 9:00～ 受付開始
- 9:20～9:30 オリエンテーション
- 9:30～10:00 講義1 ・診療報酬「糖尿病透析予防指導管理料」の位置づけと課題
講師:日本糖尿病教育・看護学会 前理事長 数間恵子
- 10:00～11:20 講義2 ・糖尿病腎症3期に潜む急性進行性糖尿病腎症とその抽出方法とは
・NDB(ナショナルデータベース)を活用し、自施設の糖防管算定状況(県内%)を把握しよう
講師:一般社団法人日本慢性疾患重症化予防学会代表理事 平井愛山
- 11:20～11:30 休憩
- 11:30～12:10 講義3 ・糖尿病腎症と向き合うことを支える
講師:金沢大学大学院医学系研究科 教授
日本糖尿病教育・看護学会 理事長 稲垣美智子
- 13:10～14:40 講義4 糖尿病腎症第3・4期の看護と支援の実際:地域の看護職の連携協働を目指して
～腎症の進行に伴う身体に気づき、生活調整できるための支援～
講師:千葉県循環器病センター 糖尿病看護認定看護師 西原晴美
～地域と医療が連携した支援の必要性～
講師:埼玉県皆野町役場 健康福祉課主幹 保健師 梅津順子
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～16:30 演習1 事例検討
～早期に急速進行性糖尿病腎症をキャッチし、効果的な予防支援を考える～
講師:関西医科大学総合医療センター 糖尿病看護認定看護師 村内千代
- 16:30～16:40 休憩
- 16:40～17:40 演習2 交流会 / 演習3 アクションプラン / まとめ
～困難事例や自己の課題を話し合い、糸口を見つけよう～
進行:JCHO 四日市羽津医療センター 糖尿病看護認定看護師 平岡めぐみ